

～闘魂記～

「闘魂」・・・魂をもって闘おうとする気持ち

西東京市立ひばりが丘中学校第1学年

第3号 2022年 5月20日(金)

学年目標 「けじめ」と「思いやり」

「第62回運動会スローガン 飛躍 ～輝け6色の魂～」

いよいよ、明日は中学校に入学して初めての大きな行事である第62回運動会です。今年度も新型コロナウイルス感染症による影響で縮小した形での運動会になります。ここまで約3週間は、保健体育の授業を中心に運動会の練習を日々重ねてきました。また、その他にも全校生徒で行う全体練習、学年別で行う学年練習、最初から最後まで通す運動会予行を行い、準備を進めてきました。

一年生にとって上級生の運動会に対する姿勢はとても大きな影響がありました。特に全校生徒で行う吹奏楽部の生演奏での「入場行進」、準備運動で行う「ひばりランニング」は上級生の圧倒的な姿に、「迫力」を感じました。実際、その日の一行日記には「2、3年生の姿に驚いた」、「自分たちもあのような先輩になりたい」というような言葉が多くの子供から出ました。

一年生の大きなテーマとしては、「中学校に入学して、小学校の自分たちとは違う成長した姿を魅せる」ということです。ひばりが丘中学校の伝統でもある「生徒たちが主体的に行動していく姿」、「クラスが一つになって一生懸命頑張る姿」を是非、ご覧になり一緒に頑張って熱く応援して頂きたいと思います。

<けじめ!!>

中学校では朝8時25分から35分までは、静かに着席をして朝読書を行います。心静かに朝読書を行うことで「読書の習慣をつけ、見識を広げる」、「一日の始まりを心落ち着かせ始める」などの目的があります。そのため、8時20分には登校し、朝読書を始める準備をしなければなりません。

しかし、全員が朝読書を始めるのにまだまだ時間がかかっているのが現状です。その中で、どのように自分たちで時間通りに始められるか、教員側の一方的な指導ではなく、図書委員会の朝読書の呼びかけや、学級委員や生活委員の生徒の2分前着席の呼びかけを行い、自分たちのクラス・学年は自分たちでよくしていくことを大切にしながら「けじめある生活」を送れる学年にできるようにじっくり、しっかりと育てていきたいと思っています。ご家庭でも、時間には余裕をもって行動していくことや、自分から何をすべきか考えて行動することの大切さを話して頂けると幸いです。ご協力宜しくお願い致します。

「とある先生の日常」

B先生は、いつも給食を楽しみにしています。小学校での勤務経験もあるB先生は、生徒に少しでも自分のことは自分でできるように声をかけています。何でもしてもらおうことを待つのではなく、自分で考え行動していけるようになってほしい思いをもって生徒と接しています。そんなB先生は絶対に生徒を見捨てません。

※運動会当日、延期の場合は朝7時に一斉メールでお知らせします。また、延期になっても授業はありますのでご注意ください。お弁当も必要になるのでご準備のほどよろしくお願い致します。